学校番号	T0207

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	「国語表現」　（大修館出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・欠席することなく、積極的な態度で授業に臨むこと。
・日々の課題に積極的に取り組むこと。
・４年次は、自分の進路獲得を目標にする学年である。進路獲得に向けて必要な知識・技能を養い、努力を重ねること。

2　学習の到達目標

実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、自分の思いや考えを広げたり深めたりし、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言語文化及び言葉の特徴やきまり、役割などについて理解を深め、知識を身に付けている。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えを深め、表現することができる。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期（4・5・6・7・9月）	表現力を培う ［教材］「言葉と出会う」	a：伝える目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを知ろうとしている。 a［書］：整った文を書くための修辞やルールを習得しようとしている。 c：教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 わかりやすい文の大切さを理解しようとしている	プリントの記述		観察 授業態度、 プリントの記述
	表現力を培う ［教材］「小論文・レポート入門」	a：自己 PR・小論文の表現の特徴を知ることができる。 a：自己 PR・小論文の形式を知り、効果的にその形式を活用しようとしている。 b：［話］自分の思いや考えが伝わるよう、どのような展開で表現するかを考え、判断することができる。 c：自分の進路獲得のために必要なことであると自覚し、教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。	プリントの記述	プリントの記述 観察 発表	観察 授業態度、 プリントの記述 グループワーク
後期（10.・11.・12.・1・2・3月）	表現力を培う ［教材］「自己 PR と面接」	a：自分の思いや考えを表現するために語彙を豊かにしている。 b：［話］自分の思いや考えが伝わるように話の構成や展開を工夫している。 b：［話］自分の考えを明確にし、具体例などを挙げ、表現の仕方に工夫ができる。 c：教材に興味を持って取り組んでいる。	プリントの記述 小テスト	プリントの記述 観察 発表	観察 授業態度、 プリントの記述 グループワーク
	表現力を培う ［教材］「メディアを駆使する」	a：整った文章を書くための修辞やルールを理解している。 b：［聞］自分の思いや考えが伝わるように話の構成や展開を工夫している。聞き取った情報を吟味し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 b：［話］自分の考えを明確にし、具体例などを挙げ、表現の仕方に工夫ができる。 c：教材に興味を持って取り組んでいる。	プリントの記述	プリントの記述 観察 発表	観察 授業態度、 プリントの記述 グループワーク
	表現を楽しむ ［教材］「エッセイを書こう」	a：自分の思いや考えを表現するために語彙を豊かにしている。 b：［話］自分自身の価値観を他人に伝える工夫をしている。 b：［書］目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c：教材に興味を持って取り組んでいる。	プリントの記述 小テスト	プリントの記述 観察 発表	観察 授業態度、 プリントの記述 グループワーク

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ［　］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　８５　）時間
・書くこと　…　（　４５　）時間
・読むこと　…　（　０　）時間